

# 不二

小学初級版 幼・1・2・3年生用



令和四年度第1回昇段試験課題発表

6/2022

不二  
小学初級版

2022

6月号

公益財団法人

日本書道教育学会



# かんじのひょうげん

子ウ/反け  
こんがいのテーマは「竹」というかんじです。

みなさんはたけのこほりを  
したことがありますか？

春になると竹林にはたけの  
こが次々と顔を出しますが、  
その成長の早さにはおどろか  
されます。あつという間に大  
きな竹に育ってしまいます。

(およそ二千二百年まえの字)



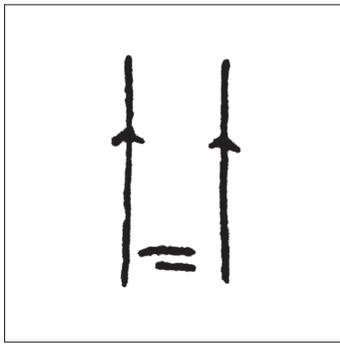
殷の甲骨文 (注)

この字は大むかしの中国で  
使われていた「竹」という漢  
字です。

どのような形で生まれた漢  
字なのだろうか。

「竹」という漢字は、竹が  
並んで生えている様子や、熊  
笹の大きな葉が垂れ下がって  
いる様子から生まれました。

(およそ二千七百年まえの字)



周の金文 (注)

(およそ千八百年まえの字)



説文解字 (注)

甲骨文を見ると笹の葉が垂  
れ下がっている様子が見てと  
れますね。  
また、金文からは、竹が並  
び立つ様子がわかります。  
いずれも笹の葉が下向きに  
表現されていて、竹の特徴を  
よくあらわしています。

(注) 甲骨文：占いの言葉が亀の甲羅や獣の骨に刻まれて残された中国最古の文字。  
金文：儀式に使われた青銅器などの金属に鋳込まれて伝えられた文字。  
説文解字：後漢(25年～220年)の許慎によって作られた中国最古の部首別漢字字典。

いろいろな「竹」のひょうげんを見てください。

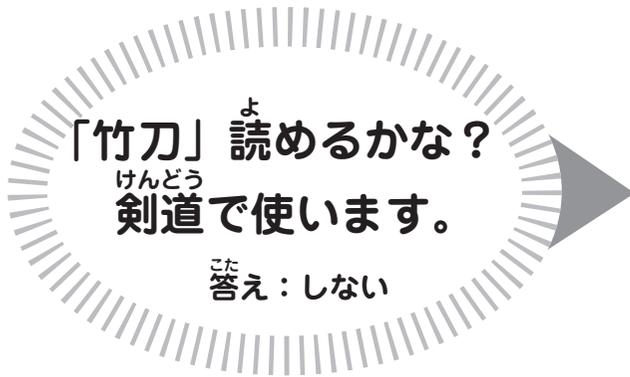
(およそ千四百年まえの字)



虞世南「孔子廟堂碑」(唐の楷書)

竹は中が空洞で、軽く加工もしやすいので、古くから道具(ざるやかまなど)や楽器(竹笛など)の材料としても使われてきました。

書道の筆でも筆管(軸の部分)が竹で出来たものがあります。みなさんの筆も確かめてみてください。



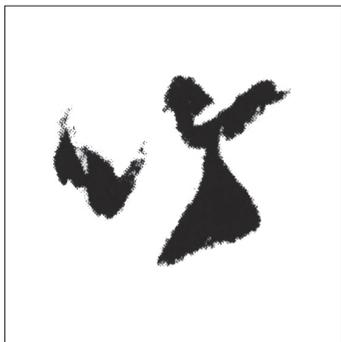
王羲之「蘭亭叙」(東晋の行書)

(およそ千六百五十年まえの字)

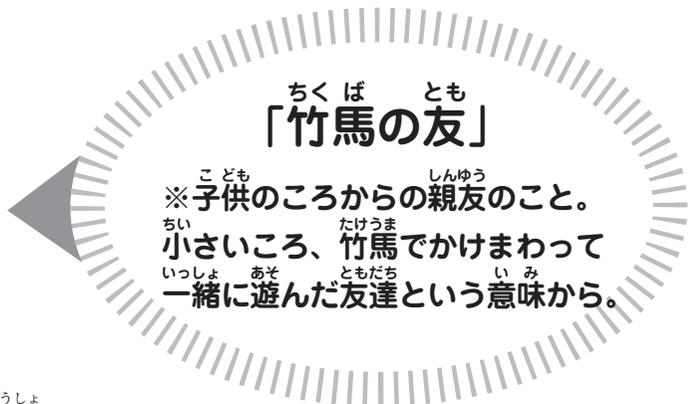
※行書は点や画をつづけて筆を運びます。  
美しく速く書きやすい書体(漢字の書き方)です。

☆今月は「竹」のいろいろなひょうげんを楽しみました。

(およそ千二百年まえの字)



嵯峨天皇「李嶠詩」(平安時代の草書)



※草書は点画をかたんに略して書きます。  
昔の人は手紙をサラサラ草書で書いています。

中国の古代王朝名：夏・殷・周・秦・漢

夏・殷・周の三つの王朝をまとめて三代ともいう。

# ひとり一人を大切に

本会理事 永井 香樹

一年生のみなさん、小学校生活に慣れてきましたか。

二年生のみなさん、下級生が出来て、少し大人になった気分でしょうか。

三年生のみなさん、初級版では、最上級生です。今まで以上に頼りにされることでしょうか。

世界の一隅で戦いが起きました。

戦いは、多くのものを失います。

私達は一人では何も出来ません。

まず、自分を認め、そして相手を認めてこそ、力を合わせて協力するこ

とが出来ます。

まわりの人の助けがあるから、元気で生活が出来るのです。

ひとり一人を大切にしましょう。

みなさんは、これまでの歩みに自信を持ち、知識や経験を高め・広げて

いってください。応援しています。

## 目次

◇かんじのひょうげん……………	表2
◇巻頭言／目次……………	2
◇今月の課題 半紙幼年・一年生 ……	3
半紙二年生 ……	4
半紙三年生 ……	5
硬筆幼・一年生 ……	6
硬筆二・三年生 ……	7
条幅幼・一二年生 ……	8
条幅三年生 ……	9
◇手本のならいかた……………	10
◇最優秀作品……………	18
◇優秀作品……………	20
◇令和三年度優秀教場・教室長一覽……………	27
◇四月月例競書成績表……………	28
◇みんなのこえ……………	39
◇千字文大会出品要項……………	40
◇昇段試験出品のきまり……………	46
◇編入試験受験案内……………	48
◇競書出品のしかた……………	50
◇硬筆用紙幼／二年生……………	51
◇硬筆用紙三年生／ヨーコちゃん……………	52
◇出品券／課題予告／あとかぎ……………	53
◇不二誌案内……………	表3
表紙 龍門石窟の孫悟空の拓本より デザイン 石橋 應和	

しめきり厳守 【今月の出品期間 6月6日(月)～6月14日(火)】

7月号(6月6日～6月8日発送) 発表の段級を6月出品の作品に書いて出品してください。

段級検索 I Dのご案内は 28 ページをご覧ください。 ◎教室長の方には、実力向上のためにも一般版の購読をお勧めいたします。

1級からご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。昇段試験出品のきまりをご覧ください。

はんしよねん  
〔半紙幼年・1年生〕 六段～1級＝昇段試験課題  
七段・2級～10級＝月例課題

いし ばし おう わ  
石橋 應和先生書

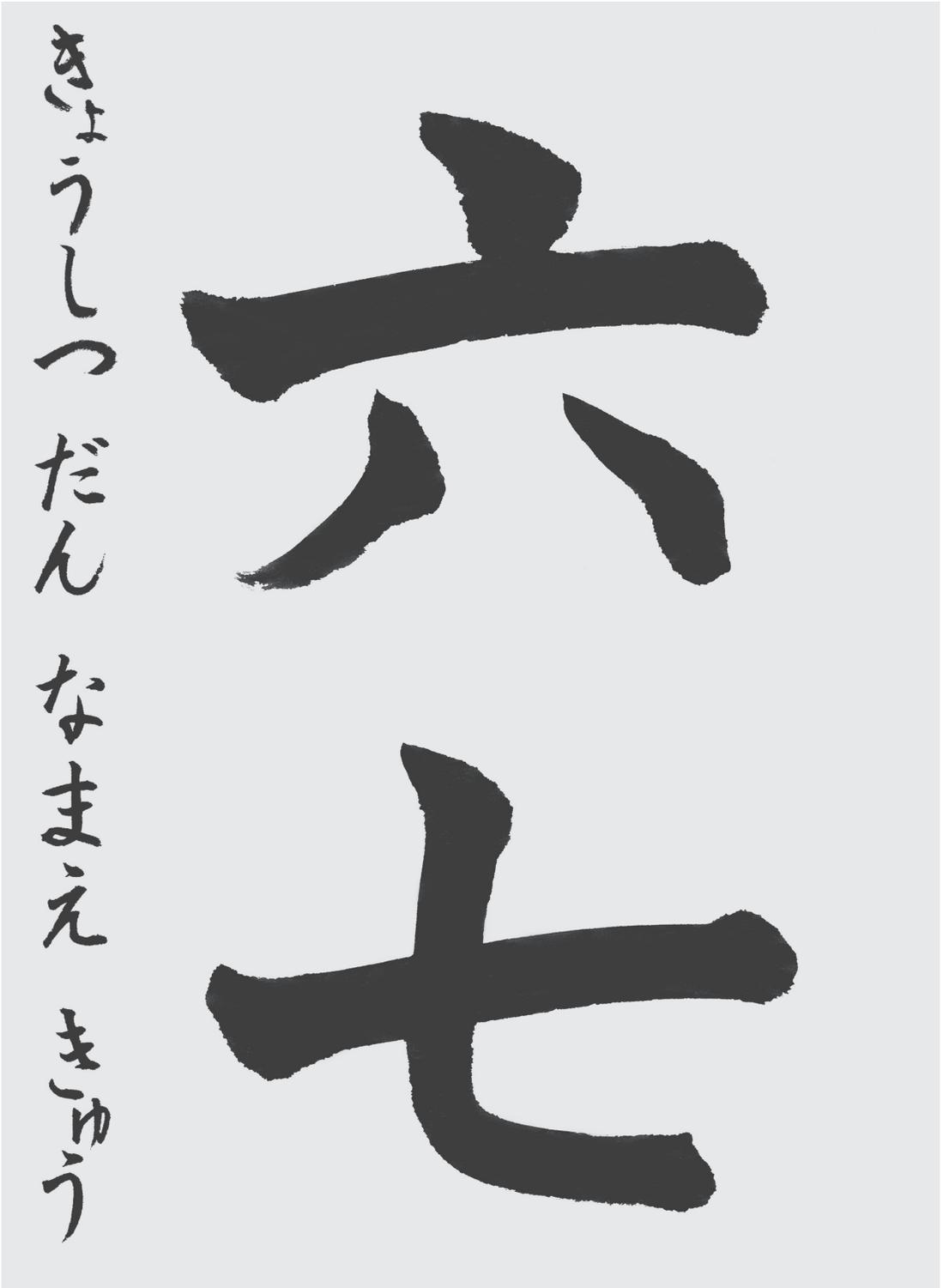
六  
七

☆教室名を記入

☆段は赤の漢数字(初・二・三・四・五・六・七)で記入

☆級は黒の算用数字(1・2・3・4・5・6・7・8・9・10)で記入

☆出品券をはる



(手本のならいかたは10ページ)

☆はじめて出品するときは、このなかの一字だけを  
かいても出せます。一字だけを出品する場合は、「幼  
年・一年」と学年を出品券横に明記してください。

☆なまえは、かけるひとは漢字でかきましょう。  
☆なまえもさくひんのいちぶです。  
ていねいにかきましょう。

1級からご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。昇段試験出品のきまりをご覧ください。

はん し  
〔半紙 2年生〕

六段～1級＝昇段試験課題  
七段・2級～10級＝月例課題

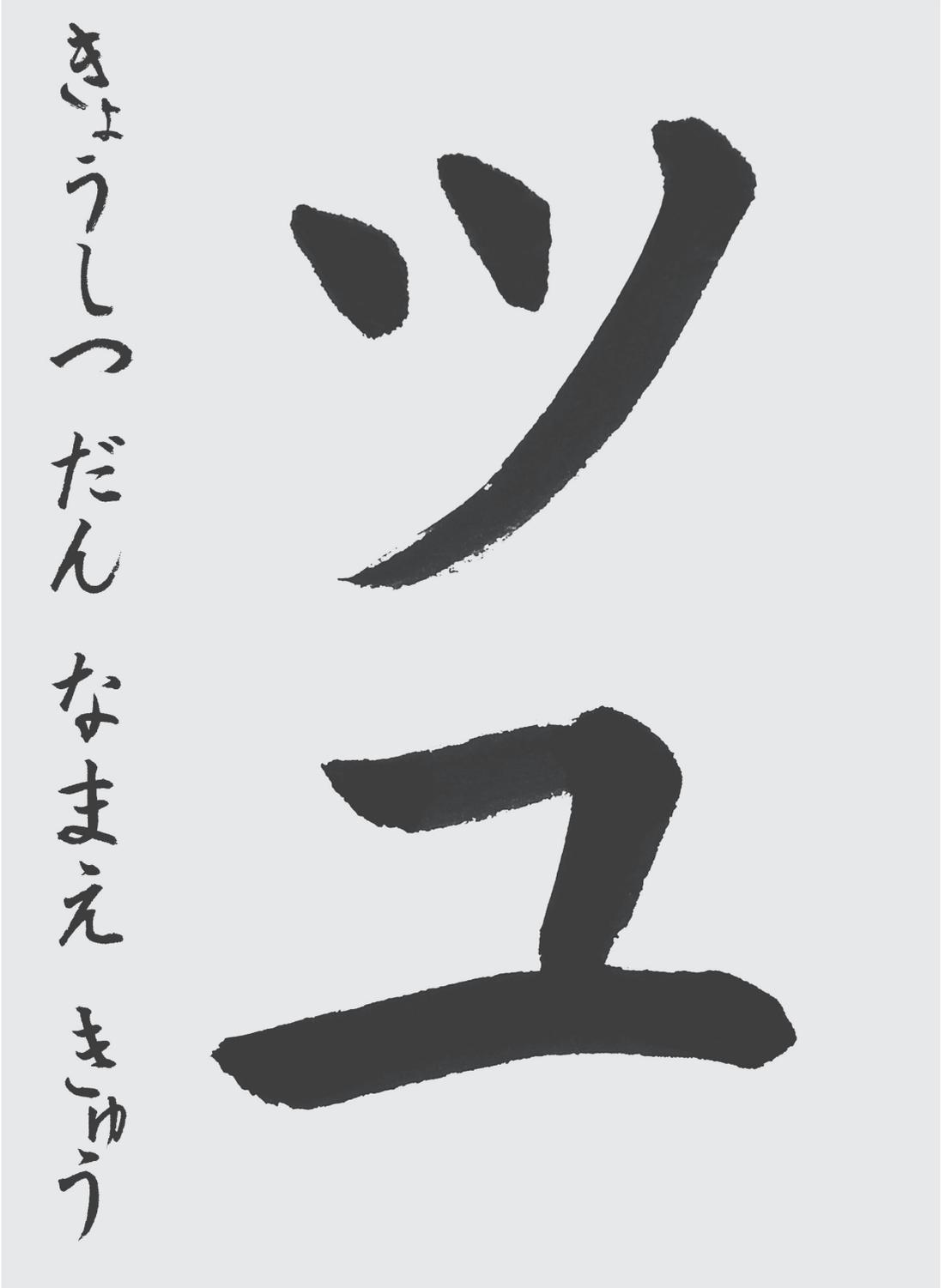
こく ぼ れい せき  
小久保嶺石先生書

☆教室名を記入

☆段は赤の漢数字  
(初・二・七)で記入

☆級は黒の算用数字  
(1・2・10)で記入

☆出品券をはる



ツ  
ユ

(手本のならいかたは10ページ)

☆はじめて出品するときは、このなかの一字だけを  
かいても出せます。一字だけを出品する場合は、  
「二年」と学年を出品券横に明記して下さい。

☆なまえは、かけるひとは漢字でかきましょう。  
☆なまえもさくひんのいちぶです。  
ていねいにかきましょう。

1級からご出品の方は、段位取得のため昇段試験受験料がかかります。昇段試験出品のきまりをご覧ください。

はん し  
〔半紙 3年生〕

六段～1級＝昇段試験課題  
七段・2級～10級＝月例課題

こく ぼ れい せき  
小久保嶺石先生書

☆教室名を記入

☆段は赤の漢数字  
(初・二・三・四・五・六・七)で記入

☆級は黒の算用数字  
(1・2・3・4・5・6・7・8・9・10)で記入

☆出品券をはる

教室  
段  
名  
前  
級

平和

平  
和

(手本のならいかたは11ページ)

☆はじめて出品するときは、この中の一字だけを書いて出せます。一字だけを出品する場合は、「三年」と学年を出品券横に明記して下さい。

☆名前はなるべく漢字で書きましょう。  
☆名前もさくひんのいちぶです。ていねいに書きましょう。

〔硬筆幼年〕

六段〜1級Ⅱ昇段試験課題 七段・2級〜10級Ⅱ月例課題

（手本のならいかたは12ページ）

あ	か
め	さ
ふ	
り	

あめふり カサ

※高学年の用紙を使う場合は右のように必ずマスの線を入れて書いてください。

★用具は鉛筆または呉竹かきかたペン（サインペン、色は黒です。ボールペンの使用は不可。  
★清書では消しゴムを使用しません。

依田蘭香先生書

〔硬筆一年生〕

六段〜1級Ⅱ昇段試験課題 七段・2級〜10級Ⅱ月例課題

（手本のならいかたは13ページ）

あ	み
め	ず
ん	た
ぼ	ま
	り

みずたまり アメンボ

※高学年の用紙を使う場合は右のように必ずマスの線を入れて書いてください。

★用具は鉛筆または呉竹かきかたペン（サインペン、色は黒です。ボールペンの使用は不可。  
★清書では消しゴムを使用しません。

依田蘭香先生書

☆名前は、かける人は漢字でかきましょう。課題と同じようにていねいにかきましょう。  
☆鉛筆の濃さは、2Bか3Bであることがのぞましい。

〔硬筆二年生〕

六段〜1級Ⅱ昇段試験課題 七段・2級〜10級Ⅱ月例課題

（手本のならいかたは14ページ）

ア	大
ジ	き
サ	く
イ	さ
の	い
花	た

大きくさいた アジサイの花

★用具は鉛筆または呉竹かきかたペン（サインペン）、色は黒です。ボールペンの使用は不可。

★清書では消しゴムを使用しません。

〔硬筆三年生〕

六段〜1級Ⅱ昇段試験課題 七段・2級〜10級Ⅱ月例課題

（手本のならいかたは15ページ）

早くつゆが
終わらないかな

早くつゆが 終わらないかな

早くつゆが終わらないかな

★用具は鉛筆または呉竹かきかたペン（サインペン）、色は黒です。ボールペンの使用は不可。

★清書では消しゴムを使用しません。

な
い
か
な

な い か な

☆名前は、なるべく漢字で書きましょう。課題と同じようにていねいに書くようにしましょう。  
 ☆鉛筆の濃さは、2Bか3Bであることがのぞましい。

じょうふく  
〔条幅2年生〕 こくぼれいせき  
小久保嶺石先生書

じょうふくよう  
〔条幅幼・1年生〕 こくぼれいせき  
小久保嶺石先生書

教室名

段赤の漢数字

名前

級黒の算用数字



しゅっぴんけん  
出品券をはる

せ  
か  
い

教室名

段赤の漢数字

名前

級黒の算用数字



しゅっぴんけん  
出品券をはる

ダ  
ン  
ス

★条幅の大きさはたて68cm×よこ23cm（全紙6分の1）です。

【お願い】条幅作品でも、半紙作品と同様に、「教室名、段（赤の漢数字）、名前、級（黒の算用数字）」を書いてください。

がくしゅう  
**学習のポイント**

**章法（構成）**

名前（なまえ）はしあげです。全体（ぜんたい）を見て入れ（い）ましょう。

**反省と鑑賞**

書き（か）き終わ（お）つたら、少し（すこ）しはなれて、字（じ）の大き（おほ）さや線（せん）の太（ふと）さがよいか見（み）みましょう。全体（ぜんたい）感（かん）、三字（さんじ）の収（おさ）め方（かた）を確（たし）かめましよう。

**筆使い**

条幅（じょうぷく）作品（さくひん）では、筆（ふで）使い（つか）を工夫（くふう）して書（か）きましょう。筆（ふで）の鋒（ほ）の弾力（だんりき）（バネ）を使（つか）って、のびのびと。

じょうふく  
【条幅3年生】 こくぼれいせき  
小久保嶺石先生書

雨（あめ）  
ふり



★段（だん）は赤（あか）の漢（かん）数字（じすう）（初（はつ）・二（に）…七（しち））、級（きゅう）は黒（くろ）の算（さん）用（よう）数字（じすう）（一（いち）・二（に）…十（じゅう））で記入（きじり）。

教室名

段（赤の漢数字）

名前

級（黒の算用数字）

◆双鉤法（そうこうほう）  
ふでのもちかた



人さしゆび、中ゆびの2本をふでのじくにかけてもつもちかた。

紙面（しめん）から手首（てむぎ）を離（はな）して、筆管（ひつかん）は第二関節（だいにんせつ）に副（たせ）えます。手首（てむぎ）を柔（な）らかくして、指（ゆび）には力（ちから）をいれず（い）に軽く（かろ）く持（も）ちます。腋（わき）を開（ひら）いた分（ぶん）だけ腕（うで）を上げ、手首（てむぎ）と指（ゆび）を少し内（うち）側に（がわ）にまわした型（かた）で筆（ふで）を持（も）ちます。

しゅつぴんけん  
出品券（しゅつぴんけん）をはる

（手本（てほん）のならいかたは16ページ）

これは運筆（うんぴつ）のときの筆（ふで）と手指（てゆび）、腕（うで）の状態（じょうたい）を示（し）しているのではありません。ご注意（ごちゅうい）を！

ここにちゅうい 幼・1年

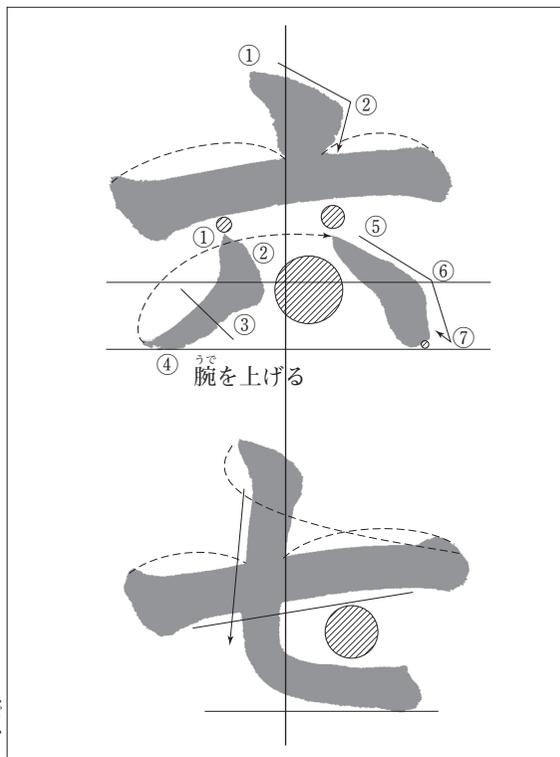
ねらい

★のびのびと体で書きましよう。

学習のポイント

六：一かくめ、みじかくても①②で体でひく。二かくめ、少し右上がりに「一」をかく。三かくめ、うでを上げて四かくめにつなげる。四かくめ、⑤⑥⑦のリズムで筆をはこぶ。

七：一かくめ、少し右上がりにどうどうと体でひいて二かくめにつなげる。二かくめ、たて棒は筆を横から入れ、筆の方向をかえて体で下にややそらしてひいて右にまげる。さいごはかるく筆をかえす。



ここにちゅうい 2年

ねらい

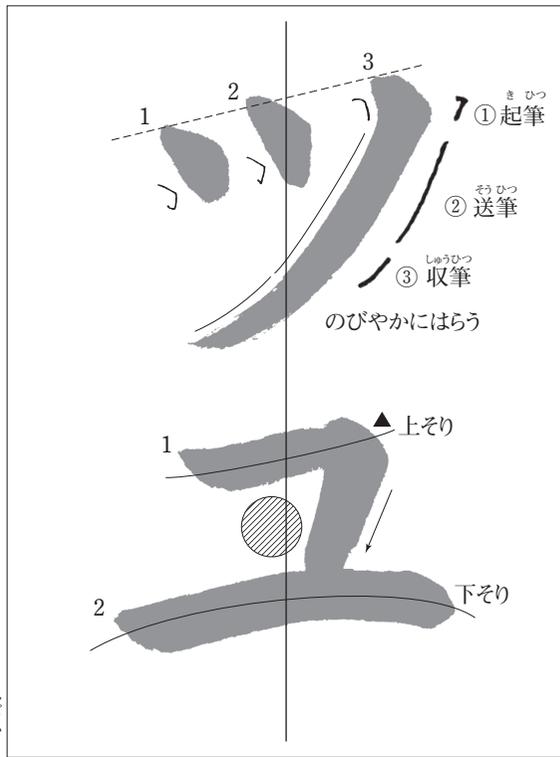
★半紙二字書き課題。

★筆使いを学ぶ。

学習のポイント

ツ：点の位置と筆使いに注意。三画めははりのある線でのびよく筆を運ぶ。

ユ：横画のそりに気をつける。一画めの折れをしつかりと、たての線はややかたむきを持たせるとよい。



ここに  
ちゅうい 3年

ねらい

★半紙二字書き課題。

★余白や字間に注意してまとめる。

学習のポイント

平：五角形の概形をイメージして書く。五画めの収筆

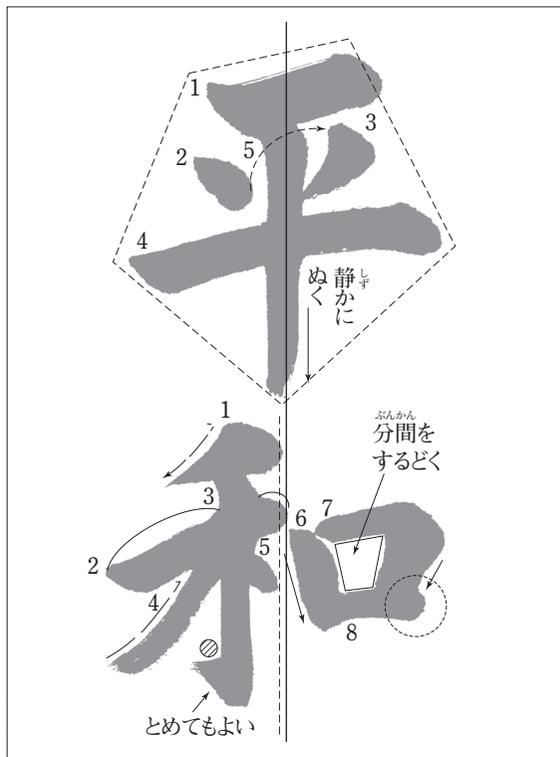
は、筆を静かにぬくように。

和：「禾」（のぎへん）と「口」の位置関係に注意する。

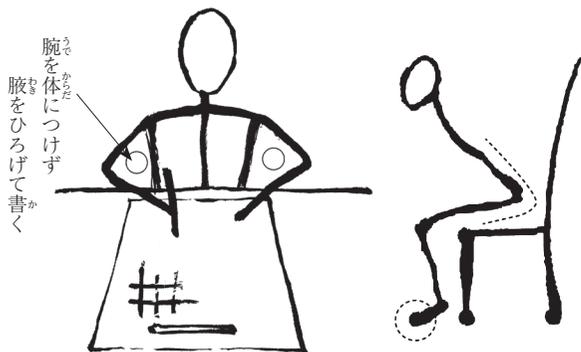
一画めは逆筆気味に入り、傾き具合にも気を付け

る。「口」のたて画を内側へしぼるように書き、字

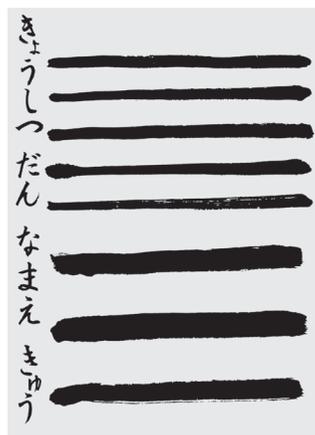
形をひきしめるとよい。



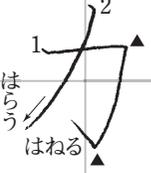
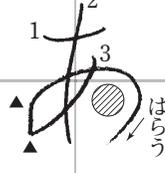
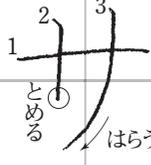
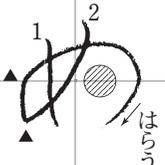
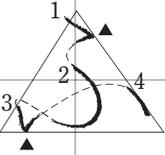
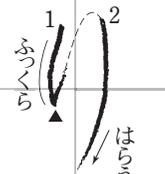
【正しい姿勢】



- 両腕をはって体で書く  
(下腹に力を入れて体を前後左右に動かせるように)
- 机との間にゲンコツ1つ、背もたれとの間にゲンコツ2つから3つ
- 両足は少し開いてつま先を床につける。
- おしりを突き出すように座る。



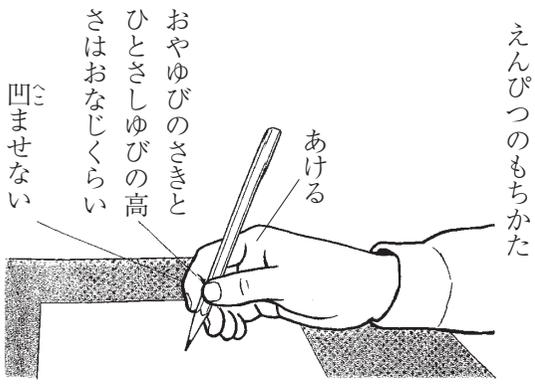
課題を書く前の準備運動に「横棒」を書いてみましょう。  
書道は始めたばかりの方は「横棒」を書いての出品も可とします。  
出品券横に必ず学年を明記して下さい。

あける		あける	
	カ		あ
	サ		め
			ふ
			り

▲とめてほうこうをかえる

◎あきにご注意

※中心の線は下じきに入れて書きましょう。



依田蘭香先生書


▲とめてほうこうをかえる

◎あきにご注意

※中心の線は下じきに入れて書きましょう。

×す ○す  
三角に

依田蘭香先生書


▲ とめてほうこうをかえる

◎ あきに注意

※中心の線は下じきに入れて書きましよう。  
※一字の書きはじめの部分を示しています。

あらやゆみこ  
荒谷由美子先生書

※上をそろえた書式で書いています。  
※伝統的な毛筆表現にならって句読点を省いています。

▲ とめてほうこうをかえる  
○ 同じ広さ  
◎ あきに注意

※中心の線は下じきに入れて書きましょう。  
※一字の書きはじめの部分を示しています。

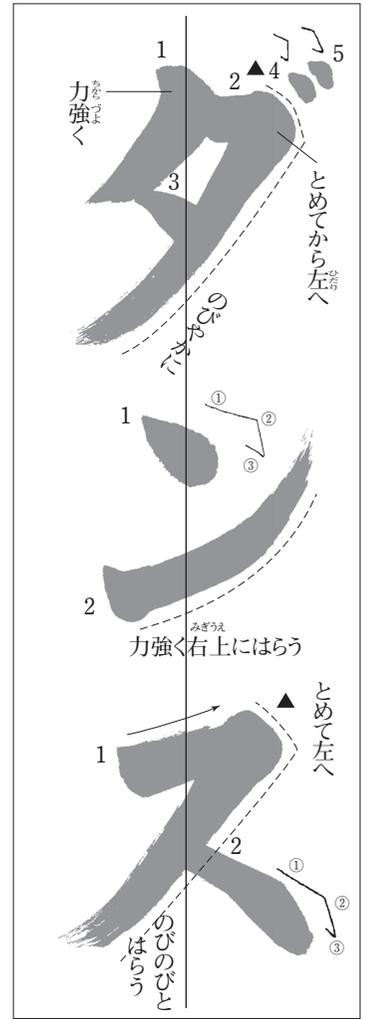
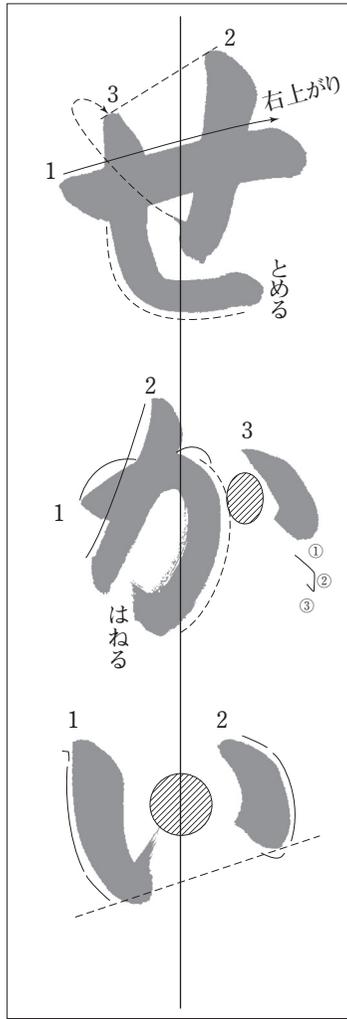
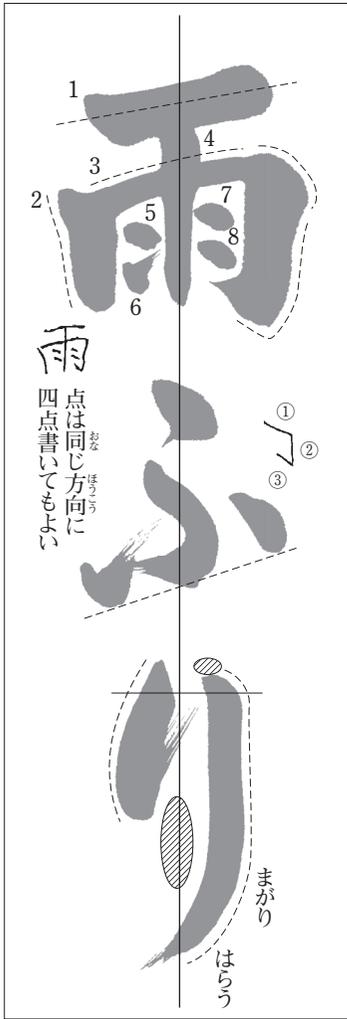
荒谷由美子先生書


# てほん 手本のならいかた / じょうふく 条幅

こくほれいせき 小久保嶺石先生書

こくほれいせき 小久保嶺石先生書

こくほれいせき 小久保嶺石先生書



【お願い】条幅作品でも、「教室、段（赤の漢数字）、氏名、級（黒の算用数字）」を書いてください。

## ここに 3 年生

## ここに 2 年生

## ここに 幼 1 年生

- ねらい
- ★はらい、濁点の筆使いの練習。
  - ★中心に気をつける。
  - ★はね、まがりの練習。
  - ★かなの曲がりの練習。
- 雨…一・三画めの横画は平行に書くことよい。六画めの点は八画めの点と同じ形に書いてもよい。
- ふ…一・二画めの中心をよく見る。三画めの点は右上にはね、四画めは①②③のリズムで点を書く。
- り…二画めは一画めより少し下げて、のびやかにひきはらう。
- せ…一画めは右上がりに。二画め、三画めを書き始めるうちに気をつける。
- か…一画めはふくらみをつけて、はねる。二画めはかたむかせて、長くなりすぎないようにする。三画めは①②③のリズムで。
- い…一画めと二画めが向かいあうようにする。
- タ…点は三角形を作るように。二かくめは力強く右上にはらいあげる。
- ン…二かくめは①②③の要領でしっかりと筆を使う。
- ズ…二かくめは①②③の要領でしっかりと筆を使う。

月刊書道誌

不二

いつでも、どこでも、だれでも！  
年齢、習熟度に応じて学べます。

「不二」は、伝統に立脚し、流派を超えた書道教育の振興をめざす日本書道教育学会が1950年から毎月発行し続け、創刊72年を迎えた書道学習誌です。また「不二」は全国約2000の書道塾及び20ヶ国を超える海外不二教室でも用いられています。

不二誌の  
仲間

子供から成人まで各段階ごとに編集されており、体系的な学習が可能です。  
ご家族そろって不二誌での学習をはじめませんか。

一般版



純正書道修練の競書誌。手本ごとに丁寧な筆法解説が添えられ、学習にも指導にも最適。出典・作者・内容に触れ、書法と同時に書史を学べます。書論・書道史の読み物も充実。

中高版



教育書道の競書誌。楽しく読みながら、書の実技・鑑賞・理論が学べます。手本は丁寧な筆法解説に加え、出典・作者・内容も紹介。

小学上級版



教育書道の競書誌。筆順から筆づかい、文字の組合せ方まで丁寧に解説。故事成語などの読み物もあり、自然に書に親しめます。

小学初級版



教育書道の競書誌。筆順から筆づかい、文字の組合せ方まで丁寧に解説。文字のなりたちや日本の言葉を知る楽しいページも掲載。

ぺんの力



硬筆専門誌。毛筆をもととした硬筆を学び、実用に活かす。写経・つけペン・筆ペン・ボールペン等多様な課題が学べます。

会誌名	対象	単価
不二一般版	大学生・一般	800円
不二中高版	中学生・高校生	600円
不二小学上級版	小学4、5、6年生	550円
不二小学初級版	幼年・小学1、2、3年生	550円
ぺんの力	大学生・一般	700円

(送料・消費税込み)

「不二」誌六月号の目次から

―本誌各版の記事をご紹介します―

【一般版】

・巻頭言……………小倉 芳彦

【中高版】

・巻頭言……………中村 城翠

・日常の文字を書こう！

【上級版】

・巻頭言……………寺田 勝彦

・故事成語「朝三暮四」

【初級版】

・巻頭言……………永井 香樹

・かんじのひょうげん「竹」

【ぺんの力】

・巻頭言……………小島 弘敬

・美しいペン字を学ぶ・鷹見芝香書

「行書の基本③」

見本誌  
無料贈呈

請求先  
お問い合わせ先

〒101-8358 東京都千代田区西神田2-2-3 電話 03(3234)3918  
「公益財団法人 日本書道教育学会 会誌係」 FAX 03(3234)3548

# 第44回 毛筆・ペン・篆刻作品展 全国公募 千字文大会



石橋 水 楷書千字文より

## ■部門

- 『毛筆』 幼年・小学生の部・中学生の部・高校生の部・一般の部
- 『硬筆』 幼年・小学生の部・中学生の部・高校生の部・一般の部
- 『篆刻』 一般の部のみ

## ■展示期間

2022年9月24日(土)～26日(月)

## ■展示会場

- 日本書道藝術専門学校(第1会場)
- 東洋文化不二研修所(第2会場)

出品料	毛筆			篆刻	硬筆
	各半紙	各条幅	全臨		
小・中学生	700円	—	—	—	500円
高校生	800円	1200円	2500円	—	600円
一般	1200円	2000円	3000円	1200円	1200円

- ◆主催 / 学校法人 日本書道藝術専門学校  
公益財団法人 日本書道教育学会
- ◆後援 / 文化庁・静岡県・静岡県教育委員会・伊東市・伊東市教育委員会  
伊東市文化協会・静岡新聞社・静岡放送・伊豆新聞本社

※出品要項は本誌40ページをご覧ください。

〈日本書道藝術専門学校 千字文大会事務局〉

〒414-0051 静岡県伊東市吉田1022 TEL (0557) 45-4194 FAX (0557) 45-3256  
http://www.nihonshodou.ac.jp/

作品募集

出品期間：2022年7月11日(月)～15日(金)

自然に囲まれた緑豊かなキャンパスで書道を学びませんか？

次代の指導者養成を目指す  
令和4年度 **新入生募集中!**

学校法人扶桑学園日本書道藝術専門学校

入学願書受付中

詳細につきましては下記より  
お問い合わせください。

お問い合わせ  
お申し込み先

学校法人 日本書道藝術専門学校

〒414-0051 静岡県伊東市吉田 1022 TEL : (0557) 45-4194 FAX : (0557) 45-3256  
MAIL : info@nihonshodou.ac.jp URL : http://www.nihonshodou.ac.jp/



昭和三十一年五月十五日第三種郵便物認可 毎月一回一日発行 定価五五〇円  
令和四年五月二十五日印刷 令和四年八月一日発行 第六十七巻第六号 通巻第七八九

不ふ

二じ

小学初級版

ふじぎょうしつ	ねん
だんぎゅう	くみ
はんし	なまえ
こうひつ	
じょうふく	